

公益財団法人かすがい市民文化財団広報誌

FORUM PRESS

春日井の“毎日”を、もっと楽しく！



Contents

文化や芸術の情報をお届け！

2023.8-10月

- ◆ この夏、子どもだちに、そして、かつて子どもだった大人たちに贈る ミュージカル『カラフル』
- ◆ 学校の授業でリアルなアートに触れる スクール・アート・ドア

VOL. 111



宣伝写真:間仲宇

「おめでとうございます！
抽選にあたりました！」

死んだはずの「ぼく」の魂が、
天使「プラプラ」に導かれて
人生の再挑戦をすることに…。

出版から20年以上たった今なお、愛されている
直木賞作家・森絵都のベストセラー小説「カラフル」が、
ミュージカルの“魔法”で
新たな『カラフル』となって春日井へ。

この夏、子どもたちに、
そして、かつて子どもだった
大人たちに贈る
ミュージカル『カラフル』

FORUM PRESSは
みんなの笑顔が
あふれる広場
のような広報誌を目指します。

01 特集
この夏、子どもたちに、そして、
かつて子どもだった大人たちに贈る
ミュージカル『カラフル』

取材・テキスト=三宅 有

05 特集 学校の授業でリアルなアートに触れる
スクール・アート・ドア

取材・テキスト=三宅 有

08 子どもと楽しむ! KIDS★PRESS 11

[今回のテーマ] 自分の書を楽しく飾ろう!
今号の先生=福西史呂(名古屋ホウコドウ代表取締役)

10 FORUM PRESS LIBRARY

かすがい市民文化財団プロデューサーのおススメ本を紹介

11 聴き書き自分史 “もの、語り 大切なもの、教えてください。”
伊藤典子さんのちりめんの着物

取材・テキスト=芳賀倫子(日本自分史センター相談員) / 語り手=伊藤典子(人形作家)

12 みんなのひろば 10

D-high Dance Studio 代表 高橋里志さん

13 わたしのアトリエ

第42回(令和4年度)春日井市短詩型文学祭の作品紹介
狂俳一般の部 市長賞 春田はるかさん

14 公演レポート

春日井市制80周年記念 第30回日本舞踊鑑賞会
市民レポーターが公演の様子をレポート! 担当スタッフが語る“よもやまばなし。も。”

15 インフォメーション

16 あのひと、春日井と

亀居優斗 / クラリネット奏者

春日井に何かしら縁のあるアーティストを紹介しています。
取材・テキスト=三宅 有

今号の表紙



[モデル]
亀居優斗

[撮影]
熱海洸輔 / 写真家

いまを生きる すべての世代に向けて



1998年の初版以来、何度も実写化やアニメ化され、そのたびに話題となり、幅広い世代に愛され続けている「カラフル」。家族や学校という誰にとっても身近な日常のなかで、思春期ならではの悩みや葛藤と向き合い成長する主人公の姿が描かれています。“思うようにいかなくても選択を続けながら生きていくこと”は、子どもはもちろん、大人になつたいまだからこそ、強い共感を覚えるかもしれません。

学校や家庭で様々な問題を抱える主人公の「ぼく」を演じる鈴木福さん、「ぼく」を導くガイド役の天使「プラプラ」の川平慈英さん、そして、脚本・作詞・演出の小林香さんに、新作ミュージカル『カラフル』の魅力、意気込みを聞きました。

JAY KABIRA



天使「プラプラ」 川平慈英さん

どんなプラプラになるか、

僕が一番楽しみにしているかもしれません！

「プラプラ」は、原作やアニメではもっと年齢は若い設定なのですが、還暦を迎えた僕ならではのおじちゃんプラプラを楽しんでいただければ嬉しいです。そもそも天使は関係ないですからね。おじちゃんらしくちょっと説教くさくなるかも知れないし、おじちゃんなのにこんなに落ち着きがないのか！と驚かれるかも知れないし…。どんなプラプラになるか、僕が一番楽しみにしているかもしれません！

福くんとは7年前、稽古と公演期間合わせて2カ月、ガッツリ親子を演じてすごくフィット感が良かったんですよ。そのときから「子役」ではなく「俳優」だと思っていましたから。千秋楽に号泣していたあの福くんが「もう大学生かよ！」という驚きはありますけど（笑）。一緒に芝居をしている感じは、あのときのバイブレーションのままです。

この作品には、大勢の人の気持ちを捉えて離さない澄んだパワーが、あります。それを客席に届けられるよう、キャスト、スタッフ一丸となって汗を流します！是非お楽しみに！

CAORI COVAYASHI



脚本・作詞・演出 小林 香さん

ミュージカルは人間のグッド・ハートを

信じるるところから始まる表現

ミュージカル化にあたっては、ずっと読み継がれている原作ですし、ファンのみなさんの気持ちを裏切らないように意識した部分もあります。「ぼく」が経験していく、「小林」真」を取り巻く世界の色どりは全て残しました。一方で、原作よりも今の子どもたちの苦悩の部分、そして大人の気持ちをよりしっかりと描いています。それゆえ、川平さん演じる天使「プラプラ」のバックボーンも新しく作り直しました。

ミュージカル『カラフル』は、タイトルとは逆の「カラーレス」な毎日を生きる男の子とその家族、友人の物語です。でも、みなさんの誰もが、ごく平凡な日々を送っているようでも、それぞれ大きなドラマを抱えているものですよ。きっとこのミュージカルの中にあなたと繋がるものがあると思います。同じ事実が違う真実を見つけ出す。今回の舞台を通して、若い方も、大人の方も、そのことを体感していただけるのではないのでしょうか。

どうぞ、お気軽に、自由に、思い思いにご覧いただければと思います。

FUKU SUZUKI



「ぼく」 鈴木 福さん

明日も頑張ろう！

と思ってもらえる作品になるよう頑張ります！

舞台、ミュージカルで初めて主人公を務めさせていただくことになり、自分自身、大丈夫？と不安に思う反面、とても楽しい気持ちでいっぱいです。原作を通して、人として生きることの意味やいまを生きるということについて感じるものがありました。ミュージカル『カラフル』で僕が演じる「ぼく」と、実際の僕は正反対の人間です。僕はポジティブで、常に楽しい未来を想像して生きています。でも、役としての「ぼく」は、生きることに疲れ、未来なんか考えられないでいます。そんな「ぼく」を演じることは、楽しいけど、とても苦しい時が多く、俳優としての壁にぶち当たっています。

でも、生きることが面倒になった「ぼく」が、大人への不信感や孤独、恋愛や将来への不安と向き合って成長していくように、僕自身も、この役を通して成長して、みなさんに素敵な作品を届けられるように頑張ります！春日井のみなさんにお会いするのが楽しみです。ぜひ、観に来てください！

かすがい市民文化財団では、みなさんの地域に文化芸術を届ける「かすがい どこでもアート・ドア」事業を展開してきました。そのなかで今年度からは、学校向けに特化した「スクール・アート・ドア」事業を本格始動。子ども・先生・アーティストが一体となって作り出す時間は、いつもの授業に実体験という彩りを添えます。

触れる

リアルなアートに

学校の授業で

スクール・アート・ドア



2023.5.17 @上条小学校

実力派キャストにも注目!



加藤梨里香

菊池和澄

石橋陽彩

百名ヒロキ

彩乃かなみ

川久保拓司

主人公の母と父は、これまでも小林さん演出のミュージカル作品に出演経験のある彩乃かなみさんと川久保拓司さん。主人公の兄やクラスメイトには、加藤梨里香さん、百名ヒロキさん、石橋陽彩さん、菊池和澄さんと、舞台やミュージカル界を中心に注目される実力派のキャスト陣が勢ぞろい。



「カラフル」 森絵都 著 / 文春文庫 刊

YA小説(13歳〜19歳くらいの若い世代向け)の金字塔ともいえる不朽の名作です。私自身、思春期の多感な時期にこの本と出会い、読書感想文を書いた記憶があります。春日井市図書館でも根強い人気で、子どもはもちろん、大人になって読んでみると新しい発見があるかもしれません。主人公の生活はトラブル続きですが、周囲の人物とのかけあいは、軽やかでユーモアたっぷり。人が誰も持っていない多面性と、それゆえに生まれる迷いやあやまちに向き合った温かい作品です。

10代に
おススメしたい名作

原作紹介

OSUSUME!!



春日井市図書館
サービス・啓発担当
中島美有紀さん

春日井公演 チケット好評発売中!

ミュージカル『カラフル』

2023.8.26(土) 16:00開演 / 27(日) 13:00開演
@春日井市民会館

●一般..... 5,500円 ●U-25..... 3,500円
●PiPi会員..... 5,000円 ●小・中・高校生... 1,000円 **学生・特券**

企画制作: 株式会社アミューズ x 世田谷パブリックシアター



宣伝写真: 間仲宇



「近くで聴いて、ゾワツとした」



その距離約30cm！まさに、手の届く距離でバイオリンの音色が響きます。驚いた表情をみせた後、笑顔になる子どもたち。通常の授業ではCDなどで聴いている曲を、第一線で活躍する演奏家が奏でます。さらに、楽器や曲の構成の解説、演奏の違いで曲のイメージが変わることなどを実演で魅せてくれます。

「尊敬する演奏家はだれですか」「感情をのせて演奏するにはどうしたらいいですか」など、次々と質問も飛び出します。ピアノの弦の振動を止めるダンパーを見て、「鯖寿司みたい！」と、「自由な」発想で盛り上がりたりもします。生演奏を一方的に聴くだけでなく、双方向のコミュニケーションが生まれるのが、スクール・アート・ドアの特長。

授業が終わっても、演奏家の周りに集まり、目を輝かせる子どもたちの姿があります。



アーティストにもメリット



子どもたちの反応がダイレクトに感じられることをアーティストも歓迎しています。松原小学校を訪れたチェリストの佐古健一さんは「この距離感は演奏家のもどかしさを解消してくれます。子どもたちとアイコンタクトしながら演奏できるので、想いを伝えやすいですね」

西山小学校では、授業後に男の子が、たった一人でピアノリストの百瀬愛莉さんのもとへ駆け寄り、「ピアノが上手になるのにな、どれくらい練習したんですか？」と尋ねていました。百瀬さんは「音楽を身近に感じてくれたのなら嬉しいですね」と笑顔。ヴァイオリニストの瀬木理央さんは「子どもたちの日常に、おじゃま」する分、良い時間を過ごしてもらえよう、分かりやすい授業を届けたいと思っています。純粹で素直な反応はフィードバックされるので、私自身にとっても貴重な時間です」と、やり甲斐を感じています。



2023.6.14 @松原小学校

2023.5.30 @松山小学校

「この時期の実体験はかけがえない財産に」
実施校の声



「曲や楽器について学びを深めるだけでなく、演奏家の方たちの音楽に向かう姿勢、一つ一つの音を大切に演奏する様子に触れることは、子どもたちの財産となって残ると思います」と、効果を実感する上条小学校の角校長。西山小学校の本間校長も「子どもの頃のいろいろな体験は、ずっと続く感受性を育みます。市内のより多くの子どもたちが、一度は体験できるようにするといいですね」と期待を寄せます。篠原小学校の清水校長は、教員にも新たな気づきがあったといいます。「演奏家による授業を見ることで、今後の授業のアイデアをもらえましたし、子どもたちの普段とは違う姿も見られました。本校の状況やニーズに合ったものとするための事前の相談も効果的でした」と話します。

あなたも「アート・ドア」の音楽家に出会える

「かすがい どこでもアート・ドア」の出演アーティストを学校や地域だけでなく、より多くの方々に聴いて頂くため、新たにインリーチ・コンサート「おいでよ アート・ドア」が開催されます(9月1日、2日)。本格的な舞台での彼らの演奏にご期待ください。詳細はインフォメーション(P.15)で。

「かすがい どこでもアート・ドア」事業は、市内の企業と市民の皆様からのご寄付(市民メセナ基金)で運営されています。ご賛同いただき、ご寄付いただける方は、春日井市文化スポーツ部 文化・生涯学習課まで。電話:0568-85-6079



9/2出演 ジャンブル・カルテット

書的美しさを引き立てる軸。本格的な軸装には職人の卓越した技術が必要ですが、今回は、手軽にできるオリジナル小品軸を紹介。魅力的にみせるだけでなく、保管や持ち運びにも有効です。ふさわしい色や形をイメージして、世界に一つだけの“書作品”を作りましょう！



今号の共生

福西史呂

春日井市在住/
名古屋ハウコドウ代表取締役

今回のテーマ

自分の書を
楽しく飾ろう！

子どもと楽しむ！

KIDS★PRESS 11

3 袋を取り付けよう！

貼り合わせた仮巻きを表向きに戻して、上から約10cmの位置にOPP袋をマスキングテープで貼り付けます。テープの色や模様は好きなものを使ってみよう。



袋の左右どちらかを、
書に入れられるように切っておきます。

4 書を入れて……

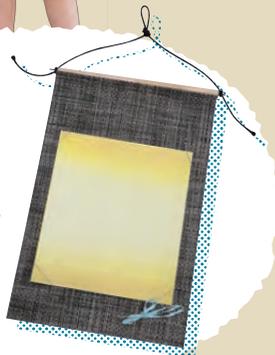


完成！



福西先生からのアドバイス

夏をイメージして、ランチョンマットに色紙を針金で止めてみました。身の回りにあるものを工夫して、ミニ軸を作ってみましょう。書作品だけでなく、絵や手紙などを飾ることもできます。



用意するもの



色違いの
書初め用仮巻き※2本(以上)

※仮巻き…簡易な巻き物、掛け軸

仮巻きは書道用品店などで、
名古屋ハウコドウでは
1本500円ぐらいです。

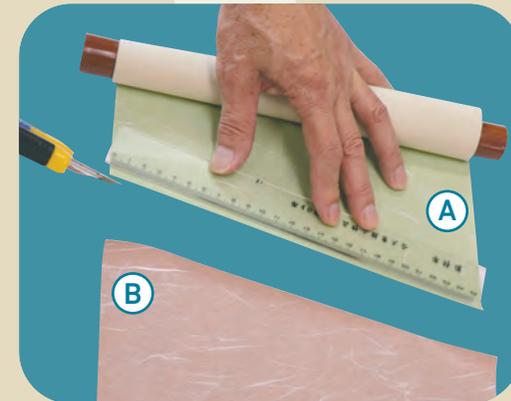


透明な袋(今回はOPP袋)



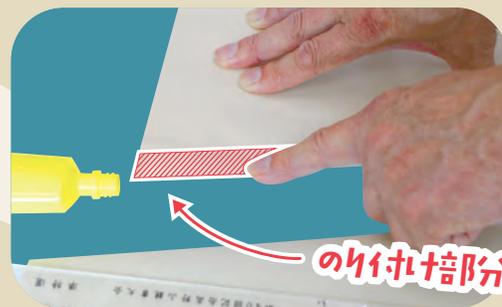
1 仮巻きを好きな形に切ろう！

飾る書の上と下に約10cm仮巻きの紙が見えるように全長を調節してください。半紙を飾る場合、全長は約53cmになります。今回は定規をあてて2本の仮巻きをそれぞれ斜めに切りました。波型など、好きな形に切ってみてね。



2 切った仮巻きを貼り合わせよう！

裏返して、約1cmの幅でのり付けします。直線的に切った場合は、両面テープで貼り合わせてもOK。



“もの”語り

#11



ちりめんの着物



語り手

伊藤 典子
(人形作家)

取材・テキスト

芳賀 倫子 (日本自分史センター相談員)

芳賀先生の自分史相談

無料/ 毎週火曜日 13:00~17:00
要予約 文化フォーラム春日井にて



聴き書き
自分史
とは?

語り手の話に耳を傾け、
本人に代わって書く自分史です。

先頃、日展名古屋展で私が制作した桐塑(とうそ)人形が、平和や環境問題を願う作品に贈られる「和平賞」を頂戴しました。桐塑人形は、桐の木で骨格を作り、桐のおが粉で肉付け、胡粉(ごふん)を30回以上かけて乾燥させます。さらに和紙を貼り、絹を貼り、彩色して仕上げるもので、一体作るのに3~4ヶ月かかります。桐塑人形を初めて見て衝撃を受け、今は亡き水田民子先生の元に通いました。15年ほど経ったときに「そろそろ独立しなさい」と言われ、悲嘆にくれましたが、先生は私を思って、あえて突き放されたのだと、後に分かりました。今、15人ほどに教えていますが、あらゆる面で先生の足元にも及びません。賞を戴いて、少しはご恩返しのできたかなと思う今日この頃です。師であり、母であり、姉であり、心から敬愛する先生から「人形作りに」と頂いたちりめんの着物。もったいなくてハサミを入れることができないうちに色褪せてしまいました。多分、一生使えない気がしています。

伊藤さんが審査会員を務める.....
市制80周年記念 第72回春日井市民美術展覧会

展示期間 2023.8.19(土)~27(日)



FORUM PRESS LIBRARY

フォーラムプレス
ライブラリー

文化フォーラム春日井で読めます!!

かすがい市民文化財団プロデューサーのおススメ本を紹介

プロデューサー小松淳子の

このマンガを読め!!



ラプソディ・
イン・レッド

言葉で伝えられない想いをのせて

正義感が強く喧嘩に明け暮れる高校生・寅雄。唯一の家族である母親にも気持ちを伝えられない日々を過ごしていたのですが、近所に住む天才ピアニスト・治郎の弟子になり、音楽で表現する喜びを知ること...

1巻の表紙は、流血した寅雄がピアノに向かっての衝撃的なビジュアルで、中身も出血多めなので、そういった表現が苦手な方はご注意ください。演奏場面の熱量と、弾き切った爽快感の表現力が素晴らしい! 2巻は表紙を飾る音大の先生が寅雄を指導、ライバルも登場して本格的音楽漫画へと突入していきます。ピアノ歴2ヶ月の高校生が、いきなりショパンコンクールを目標にするスピード感が今までにはない音楽漫画でしょうか。「音楽は96%が技術」。残りの4%を既に持っている寅雄がどう階段を駆け上がるのか、注目の作品です。



あみだむく/白泉社

演劇×自分史 第4弾 「おかしな証」 上演台本アーカイブ



プロデューサー山川愛の
自分史「この一冊」



作・演出=有門正太郎

擦れ擦れの、本当

「本当」を話すのは難しい。親友でも全てが話せる訳でなく、互いが理解し合っているかも怪しい。相手が家族であれば、なおさらだ。でも人は誰かに気持ちを伝えたいと思ひ、ほんの少しでも分かり合える心が落ち着いたりする。様々な「表現」...本や音楽、ドラマなどを通して傷が癒えることもある。

演劇×自分史というプロジェクトは、知らない人同士が互いのことを話したり聞いたりすることから始まります。相手の思いを想像し、「関係性」ができあがれば、ほぼ9割は完成と言っても過言ではありません。その状態を有門さんと私は「温まる」という言葉で共有しています。でも「温まる」のが難しい。温まりさえすれば、みんなの「本当」が口々に紡がれ、物語へ昇華していく。そんな風に生まれたのが「おかしな証」という一つのお芝居です。みなさんにも「温まる」を、ぜひ体感していただきたい。秋頃から、プロジェクト再開予定です!

みんなの ひろば 10

TAKAHASHI
SATOSHI



文化フォーラム春日井や
春日井市民会館は、
春日井の文化をつむぐ
「みんなのひろば」です。
そこに集う人々を紹介します!

「ダンスでHappyに!」

D-high Dance Studio 代表

高橋里志さん

いろんな経験が自信になっていく

2006年、生徒4人から始まったダンス教室。現在は春日井校だけでも350人を超える子どもたちが汗を流しています。数々の大会で輝かしい成績を挙げていますが、「勝ちだけじゃなく、負けにも価値がある。挑戦する楽しさを感じてくれたら」と高橋さん。



春日井市民会館で開く恒例の発表会には、全クラスの仲間が集結

HIPHOP、K-POP、ブレイクダンス、ロックほか、あらゆるジャンルでレベルに応じたクラスを設定。春日井市民会館で開く発表会では、初心者も全国レベルの上級者も同じステージに立ちます。「楽しさを共有するスタイルは、D-highの特長でもある。ノリとリスベクトから生まれていると思います」

近年は学校などへ、ダンス体験も届けています。「初めは引き気味の子もいますが、最後は一体感に包まれます。ダンスには心身のバリアを取っ払う力があります!」。D-highのDは、DoorのD。「高みを目指して、そのドアを開けてみよう!」との願いが込められています。

かすがいダンスフェス ～オドリバ～ (通称:かすダン)

高橋さんからの

お知らせ

@春日井市民会館
2023年5月6日(土)開催しました。
※2024年春、第2回開催予定



市制80周年の今年、ダンスで春日井と市民の魅力を表現するダンスフェスを立ち上げました。5月に開催した第1回には、幼児から80代までの幅広い年代が参加。みんなの力で市民会館の春の恒例行事にしていきたいと思っています。



第42回(令和4年度)春日井市短詩型文学祭の作品紹介

同じお題から
様々な句が生まれる狂俳

江戸時代、愛知や岐阜を中心に庶民の言葉遊びとして広まった狂俳。「お題」から連想して、わずかに十二音で作句します。「句の止めは動詞か形容詞」「お題の漢字は使わない」「お題の説明はご法度」…などの約束事があり、「世界一短い文芸」などとも言われます。わずかな言葉で想いや情景を伝えることは、簡単ではありませんが、制約が生み出す創造性が魅力でもあります。短い言葉で巧みにコミュニケーションをとる若い世代にこそ、向いているかもしれません。

また、同じお題から、個性豊かな句が生まれるのも狂俳の醍醐味のひとつ。昨年度の短詩型文学祭の特別賞入賞作品のうち、「吊し柿」から生まれた句を紹介します。

- 「市議会議長賞」 吊し柿 マンションの軒下染める 浦島和美
- 「教育委員会賞」 吊し柿 村中がオレンジ染まる 三浦 守
- 「文化協会賞」 吊し柿 山裾の小屋赤く染む 稲垣千代

狂俳一般の部で市長賞

吊し柿 風物詩郷愁誘う

「郷里・岡山で祖父母や両親と西条柿を剥いた幼少期の記憶です。近隣の家々の軒先にすだれのようにぶら下がっていた光景と、甘い味わいもよみがえります。お題をいただいて、何気ない日常が、ふっと浮かびました」と春田さん。退職後に始めた狂俳。当初、短い字数で伝えることに苦心したそうですが、続けてこられたのは、共に作り、励まし合う仲間がいたから。「言葉選びや情景描写に個性が出ます。共感したり、自分が気づかないことに感動したり」と、魅力を感じています。狂俳を詠むようになって「季節の移ろいに敏感にもなった」そうです。「なかなか満足する句はできませんが、考えたり、感じることは生活に張りを与えてくれます」と、これからも読み続ける思いです。



春田はるか 81歳

お知らせ 市制80周年記念 第43回(2023年度)春日井市短詩型文学祭 作品募集中!

募集期間 ~9.3(日) 当日消印有効

募集部門 短歌・俳句・川柳・狂俳・詩

狂俳のお題 「花野」「どんだん」



作品募集要項は
こちら





9/11出演 トリオ・エンシャント

インリーチ・コンサート 「おいでよアート・ドア」

街へ飛び出し、文化芸術をお届けしている文化財団の若手登録アーティスト。今度は皆さんをお迎えし、極上の演奏とパフォーマンスをお楽しみいただきます。

「想いで紡ぐ歌と祈り」トリオ・エンシャント
2023.9.1(金)19:00-

「角膜鼓膜を研ぎ澄ませ! 眼と耳で楽しむジャンブルな音楽会」ジャンブル・カルテット
2023.9.2(土)14:00-

@文化フォーラム春日井・ギャラリー



昼コン&夜コン 開催します!

生演奏で音楽を気軽に楽しめる入場無料のコンサートです。毎回出演アーティストが異なります。詳しくは、当財団HPをご確認ください。

【昼】2023.9.9(土)/10.14(土)
14:00-15:00

【夜】2023.9.29(金)19:00-20:00
@文化フォーラム春日井・交流アトリウム



©2019 PRIMA LINEA PRODUCTIONS
- PATHÉ FILMS - FRANCE 3 CINÉMA - INDIGO FILM

夕暮れシネマ「シチリアを征服したクマ王国の物語」日本語吹替版

長年読み継がれるイタリアの名作童話をアニメ映画化した本作品。文フェス関連企画として上映します。夏の終わりに親子で名画をお楽しみください。

2023.9.10(日)18:30-20:00

@文化フォーラム春日井前・屋外広場

※雨天の場合は文化フォーラム春日井・交流アトリウムにて上映



手寫葵 Concert 2023 ~Trio~

=演奏予定曲=
テルーの唄(ゲド戦記・挿入歌)、さよならの夏(コクリコ坂から・主題歌)、明日への手紙(TVドラマ・主題歌) 他

2023.10.9(月・祝)

16:00-(開場15:30)

@春日井市民会館



みんなの美術部 Vol.26

秋の遠足「小原和紙のふるさとで和紙の魅力を知ろう!」

豊田市小原和紙のふるさとで、紙漉き体験と工房見学。小学5年生~一般が対象。

2023.10.15(日)

9:15-16:30(予定) ※貸切バスで移動

定員:20名 申込(9/15〆切)多数の場合は抽選
参加料:小中高生1,000円
一般3,000円(交通費、見学体験料、保険料込み)



©Takashi Hirano

OKB大垣共立銀行Presents 第47回春日井まつり前夜祭 世良公則 KNOCK KNOCK with 渡辺美里 & NAOTO

世良公則が様々なゲストを迎えて贈る最高のアコースティックライブ。待望の春日井公演が決定! お見逃しなく。

2023.10.20(金)18:45-

@春日井市民会館

入場料:6,800円(春日井まつり特別価格)
チケット発売:8.19(土)~

読者アンケート

今回の「広報誌FORUM PRESS」はいかがでしたか? 感想やご意見をお寄せください。回答はQRコードから。抽選でプレゼントもお届けします。回答の締め切り:2023.9.15(金)



今回のプレゼント

「手寫葵 Concert 2023~Trio~」(10/9(月・祝)16:00~@春日井市民会館)のチケットを2組4名様にプレゼントします! プレゼント不要の方も、ご回答いただけるようになっております。



編集後記

クラリネット奏者の亀居さん。子どもの頃、「1年続けたら好きな方を選んでいい」との約束で始めた水泳とピアノ。1年後、水泳を選びましたが、インタビューで感じた自己分析力と探求心をもってすれば、「スイマー・亀居」も一流になっていたかも…!?(三宅)

公演レポート

行ってきました!

春日井市制80周年記念
第30回日本舞踊鑑賞会
2023年5月14(日)
@春日井市民会館

今回の
担当レポーター
松葉 栄子



市民レポーターが
かすがい市民文化財団の
アレコレを紹介!

REPORT NUMBER 486



他のレポートは
コチラ!

「静と動の美しさ」 あこがれの日本舞踊

30回目となる日本舞踊鑑賞会。市内各流派の舞踊家の方々の層の厚さと、たくさんのお出演者の方に驚きました。踊りは美しく、道具や衣装、瞬時に衣装が変わる引き抜きなどが豪華で、長時間でしたが飽きることがありませんでした。市制80周年記念の今回のゲストは梅川吉ノ介さんと人間国宝の坂東玉三郎さん。インタビュ形式のお二人の対談では、玉三郎さんが踊りの世界に入ったきっかけを聞くことができました。「好き」は強い原動力とも。インタビュー後は吉ノ介さんの長唄「静と知盛」から「知盛の踊り」。素踊りで力強く、切れのよい舞に男の色気を感じます。玉三郎さんは人間国宝の富山清琴さんの三絃・歌で地唄舞「雪」を。踊るといって表現が野暮に思えるほどの美しい舞は、傘の静かな動きに儂さが重なり、うっとり見入ってしまいました。化粧、衣装のない素踊りが、その体の線の美しさをさらに引き立て、全てが美しい別世界の舞台でした。

テクニカルディレクター
内原 昭弘
うちばら あまひろ



「担当スタッフの」
よもやま
ばなし

日本舞踊や歌舞伎、能などで使う所作台(しよさだい)。すり足の滑りと足拍子の響きを良くするためなどに舞台上に敷きます。ヒノキの生木なので管理には神経を使います。ニスなどを塗ることはもちろん、素手で直接触れることも厳禁。油などが手の形で残ってしまう程、繊細なんです。磨く時は、おからを巻いた布を豆乳で湿らせて拭き上げます。仕上げにはベビーパウダー。移動や保管も、絶対に引きずったりはしません。こうして、開館時からの所作台は、万全の状態を維持しています。



いつも
“今以上の音色”を
追い求めていたい

あの人と、
春日井と

亀居優斗 クラリネット奏者

“はじめて”は 春日井市民会館

「こんな形で夢が叶うなんて。2022年3月、反田恭平さん率いるジャパン・ナショナル・オーケストラの春日井公演に参加した亀居さんにとって、春日井市民会館はいくつもの“はじめて”を経験した特別なホールという。松山小学校音楽部メンバーとして臨んだ初舞台は「緊張した記憶しかない」。中学生では春日井市交響楽団で初の首席奏者を務め、「技術のなさを思い知った」。高校生の時は恒例の第九を演奏し、「コーラスの母と初の親子共演」をするなど、思い出は尽きない。「いつか春日井発祥の『のだめ音楽会』のオケに乗れたらいいな」と願っていた。そこへ、シヨパン国際コンクールで2位となった反田さんから直接、電話があり、憧憬の地に戻ってきた。

明確な目標に 向かって駆ける

クラシック好きの祖父の影響もあり、日常的に音楽のある環境で育った。一方で運動も得意。特に短距離走は野球部やサッカー部を従えて代表リレーのアンカーを務める程。当時の西部中学校の生徒手帳には50m走の歴代記録保持者として、名前が載っていた。「演奏する姿を知らない同級生は、足の速い“亀”居で憶えているかも」

「いろんな人、音、演奏に触れたい」と、春日井市交響楽団、春日井ウインドオーケストラ、NHK名古屋青少年交響楽団を掛け持ちした。「でも、練習熱心ではなくて、『何しに来てんだ！』と怒られたことも」と頭をかく。転機は明和高校音楽科3年の秋。全国コンテストで3位受賞。しかし、1位はクラリネットを始めて1年足らずの中学3年生



だった。「なぜあんなに上手く吹ける？」と考察し、多方面からの指導や刺激を求めるようになっていった。それから1日5時間、学校が休みの時は終日吹き続け、東京藝術大学器楽科に合格した。

大学4年の夏、約20日間にわたってフランス・ティニューで開かれる講習会に参加。尊敬する世界的クラリネット奏者、ロマン・ギユイオ（ジュネーブ高

等音楽院教授）の指導を受けた。示された課題を猛練習と持ち前の集中力、瞬発力で克服し、勢いそのままに12月には、東京佼成ウインドオーケストラのオーディションに合格した。

情報と経験を 推進力に

モーツアルトやブラームスらが晩年になってクラリネットの名曲を手掛けているのは、素朴で温かみのある音色のためとも言われる。「クラリネット奏者として、もっとも大切にしているのは“音色”。低音は柔らかく、高音はきらびやかな響きも出せる。耳にそっと入ってくる味わい深い音色を突き詰めたい」と職人気質な一面も。

亀居さんは、音色や吹奏感を決める“仕掛け”（マウスピース、リガチャー、リード）をよく取り換える。「組み合わせが重

要なので、あまり換えないのが一般的ですが、まだ、誰も知らない世界があるかもしれない。いろんな情報を取り込んで、理解、分析、出力する。そのプロセスが演奏家としての自分を前に進めてくれる」と探求心が尽きることはない。「ハードルは高めに設定。たどり着けなくても、その経験には何かしらの意味がある。思っているより限界は先にある」。自身を含め、成長を続けるあらゆる人に向けたメッセージだ。

1995年春日井生まれ。第90回日本音楽コンクール第1位など、多くの受賞歴を持つ。2017年小澤征爾音楽塾オーケストラ参加。新日本フィル、名古屋フィルなどのオーケストラとの共演多数。神奈川フィルハーモニー管弦楽団クラリネット首席奏者。

亀居優斗
Kamei Yuto

お知らせ 亀居さんがゲスト出演！

昼コン
弦楽四重奏&クラリネット
秋めく香りに
メロディをのせて

2023.9.9(土) 14:00～
@文化フォーラム春日井・交流アトリウム



コラム
亀居優斗と、春日井と「春日井市民納涼まつりの花火大会」
家族で手作り弁当を食べたり、屋台のりんご飴や金魚すくいも印象に残っています。高校生の頃は友人と自転車で行くようになりましたが、頭上に打ちあがる迫力は春日井ならではの、風向きで花火の破片が飛んできたのも臨場感を盛り上げてくれましたね。

チケット予約・購入

3つの方法が選べます



窓口

文化フォーラム春日井2階・チケットカウンター
(休館日を除く、9:00~17:00)

春日井市東部市民センター2階・事務室
(12/29~1/3を除く、9:00~17:00)



電話

0568-85-6868 9:00~21:30

友の会PiPi専用

0568-85-6078 9:00~17:00



WEB パソコンやスマホから、
かんたんアクセス

予約

www.kasugai-bunka.jp



にアクセス。

※事前のWeb会員登録(無料)が必要です。
※PiPi会員はIDとパスワードでログインできます。

支払

- 文化フォーラム春日井2階・チケットカウンター
- 春日井市東部市民センター2階・事務室
- セブン-イレブン(※手数料あり)
- クレジットカード決済

発券

- 文化フォーラム春日井2階・チケットカウンター
- 春日井市東部市民センター2階・事務室
- セブン-イレブン(※手数料あり)
- 配送(※手数料あり)

学生の特券

幅広いジャンルの公演や展覧会を、小中高生に
低価格で楽しんでいただけるサポート制度。
詳細は文化財団のホームページへ。



文化フォーラム春日井 春日井市民会館

公益財団法人かすがい市民文化財団
TEL:0568-85-6868

〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44

[休館日]
月曜日(祝休日の場合は翌平日)
12/29~1/3

[かすがい市民文化財団HP]
www.kasugai-bunka.jp



FOLLOW US

かすがい市民文化財団の公式アカウントです。



@kasugai_bunka



@477kdncp



ACCESS 交通のご案内

JR中央本線「春日井駅」北口より

- ・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
- ・徒歩20分
- ・無料レンタサイクル5分(日・祝休み)

かすがいシティバスでお越しの方

- ・「市役所」下車すぐ

駐車場は混雑が予想されます。
なるべく公共交通機関や
乗合せをご利用ください。



やむを得ない事情によって
イベント内容が変更になる場合があります。
最新情報はかすがい市民文化財団のホームページでご確認ください。



公益財団法人
かすがい市民文化財団